昭和59年　第898号
5月13日

市報 にいがた

市の人口
前月比
人口　459,447(−2,954)
男　224,718(−1,868)
女　234,729(−1,086)
世帯数　147,981(−1,445)
59年3月末現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町
866
電話　(28)1000
編集　企画部広報課
印刷所　㈱第一印刷所

市政懇談会がスタート

本年度20回開催予定

本年度初めての「市政懇談会」が、四月二十五日、北地区事務所で開かれました。この日は松浜、南浜、濁川地区の自治・町内会役員四十九人が出席し、生活環境の整備などについて話し合いました。市では、自治・町内会役員のほか、婦人などを対象に本年度は懇談会を二十回予定しています。

身近な問題が次々と出された北地区の市政懇談会

市政懇談会は、市長と市民が"対話"を通して、市政について考え、市民参加の街づくりを進めるためのものです。市では、市長と市民の対話集会で終わることなく、「市民の皆さんお互いが、市政について討論する場」への発展を目指しています。

出席した若杉市長は「今日の議題については、実際に現地を下見してきたものもある。検討すべきものは、きちんと検討し重ねていきたい…」とあいさつしました。

その後、松浜、南浜、濁川各地区の代表から、「山辺川埋め立てと道路建設を」「南浜地区に老人憩いの家の新設を」「濁川埋立地に運動施設の設置を」――と要望が出されました。

これに対して若杉市長は、「山辺川については、既存道路と段差のある道路になることや、民家にも段差が出てくるため難しい。地元の皆さんにも、その点を十分協議していただきたい…」「例えば、老人無料入浴券で支出している一億円があれば、憩いの家が二つできる。関係予算の中で、工夫をしながら憩いの家新設を考えてみたい」「濁川埋立地は、地盤が固まっているようだが、専門家に調査させる。建物の建設は難しい。屋外運動施設については、来年度に向けて考えていきたい」――と答えました。

その後、代表者以外の人からも「民生委員を市営住宅内からも選出してもらいたい」「つくし野団地西側の道路と側溝の整備を」など、身近な問題が次々と出されました。

自治・町内会役員との懇談会は、中央地区を対象に、五月七日中央公民館でも開かれました。

1/2を2/3へ引き上げ

私設排水路整備の助成

本年度からは、助成率を二分の一から三分の二に引き上げ、市民の皆さんの負担の軽減を図ります。

皆さんの地区で排水不良個所がありましたら、どうぞご利用下さい。

〈助成対象〉

①受益戸数が約十戸以上

②排水路などを新設する場合、流末が国・県・市・土地改良区の管理する整備された排水路に接続すること

〈助成工事の構造物〉

①**開きょ施設**…幅三百五十㍉以上六百㍉までのU字型ブロックまたは柵きょなど

②**暗きょ施設**…直径百㍉以上六百㍉までのもの。将来下水道施設として使う場合は、下水道施設に適合するもの

③**ポンプ施設**…口径五十㍉以上百㍉までのポンプ施設と圧送管

④**浸透池改良**…㋐面積十平方㍍以上、深さ一・五㍍以上で、排水量に応じた規模と浸透性のある構造を持ち、流入口にごみなどを取り除く設備があること㋑施設の周囲に、危険防止のための十分な設備を行うこと

〈助成率〉

市が定める助成基準工事費の三分の二

〈申し込み〉

七月三十一日までに下水道管理課へ

緊急時即応体制に

―光化学スモッグ―

市では、今年も五月一日から九月三十日までの期間、市民の皆さんを光化学スモッグによる健康被害から守るため、緊急時の避難・連絡体制をとることにしました。

光化学スモッグは、工場や自動車などから排出される窒素酸化物、炭化水素などの化学物質が、太陽光線の作用を受けて生じる現象です。有害物質であるオキシダントが発生し、目やのどが痛くなり、植物の葉を枯らしたりします。

市では、オキシダントの測定を、東消防署など八カ所の測定局で実施します。測定したデータは、東総合庁舎にある公害監視センターへ一時間ごとに送られます。そのデータをもとに、予報、注意報、警報、重大警報が、状況に応じて発令されます。

光化学スモッグ注意報などが発令された場合、市では、保育園、小・中・高校、屋外体育施設などへ通報します。市役所本庁前の電光表示板にも表示し、地区事務所・連絡所の掲示板、広報車などを通じてお知らせします。

さらに、市内の協力工場に対しても、操業の自粛を要請し、ドライバーに対しては、発令地域内を通行しないよう協力を求めます。

注意報・警報が出たら、市民の皆さんは、早めに屋内へ避難して下さい。

読者の皆さんへ　紙面の都合により、連載中の「新潟の自然」「民生委員を紹介」を休みます。

「交通災害共済」加入はお早めに

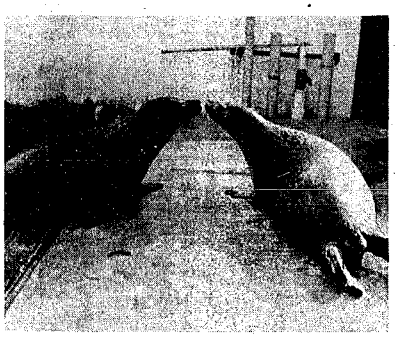
受付場所…交通防災課、各地区事務所・連絡所

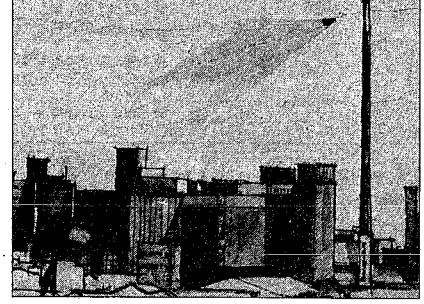
「ふつつか者ですがよろしく」

アザラシのセイコちゃん〝お嫁入り〟

わたし、四月二十七日に北海道の室蘭市からお嫁入りしたゴマアザラシのセイコです。二年前に室蘭水族館で生まれた生粋の道産子。身長一㍍、体重百㌔、ちょっと太目かしら……。三歳といっても人間でいえば二十歳の娘盛り。

このたび、紹介して下さる方があって、新潟市水族館のノリさんのところに、お嫁に来ました。お嫁入りして半月、ようやく新潟の水にも慣れました。先輩のタル、ハナコ夫妻を見習って、仲よくやっていきたいと思います。皆さんも水族館に来たら、私たちに会いに来て下さいね。


わたしたちアツアツでしょう(左がノリ、右がセイコ)



私の散歩道 ㉛

万代シテイ

東京のような大都会には、砂の器でありながら、独りで生きている魔力に似た包容力がある。それゆえ、夢を捨てきれない若者は、東京へ出て行く。

七年前、私が新潟に戻って来たころ、東京が恋しかった。当時の新潟には、若者の夢や希望をかきたてる都会の魅力がなかった。七年たった今、新潟も万代や駅南地区を中心に、人の往来や街の表情が大きく変わろうとしている。これを契機に、若者が真昼間から闊歩できる新潟の街にしたい。

田沢　則夫（鐙西二、34歳）

電話案内

市役所	28―1000
教育委員会	25―1000
体育課	67―1834
火災の場所を知りたいとき	24―1111
園芸センター	86―1034
東保健所	43―5311
石山地区保健センター	86―4450
鳥屋野地区保健センター	85―2373
北地区保健センター	59―7332
西保健所	66―5171
西地区保健センター	62―3405
坂井輪地区保健センター	60―3255

第27回新潟市木工総合見本市

期日　5月23日、24日（2日間）
会場　市体育館
問い合わせ　市木工協同組合（☎74―6197）へ

手話講習会受講生募集

日時　〔昼の部〕6月6日～来年1月30日毎週水曜日午後1時半～3時半　〔夜の部〕6月5日～来年1月29日毎週火曜日午後6時半～8時半
会場　市社会福祉センター（八千代1―5―14）
定員　各部80人（先着順）
申し込み　5月23日（必着）までに往復はがきに、希望の部、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、受講の動機を明記し、障害福祉課（〒951西堀通6―866）へ

くらしの一日教室「知っておきたい食肉の知識」

日時　五月二十二日午前十時～正午
会場　中央公民館
申し込み　電話で市消費生活センター（☎28―八一〇〇）へ　―先着四十五人―